

○九州地方の地震活動

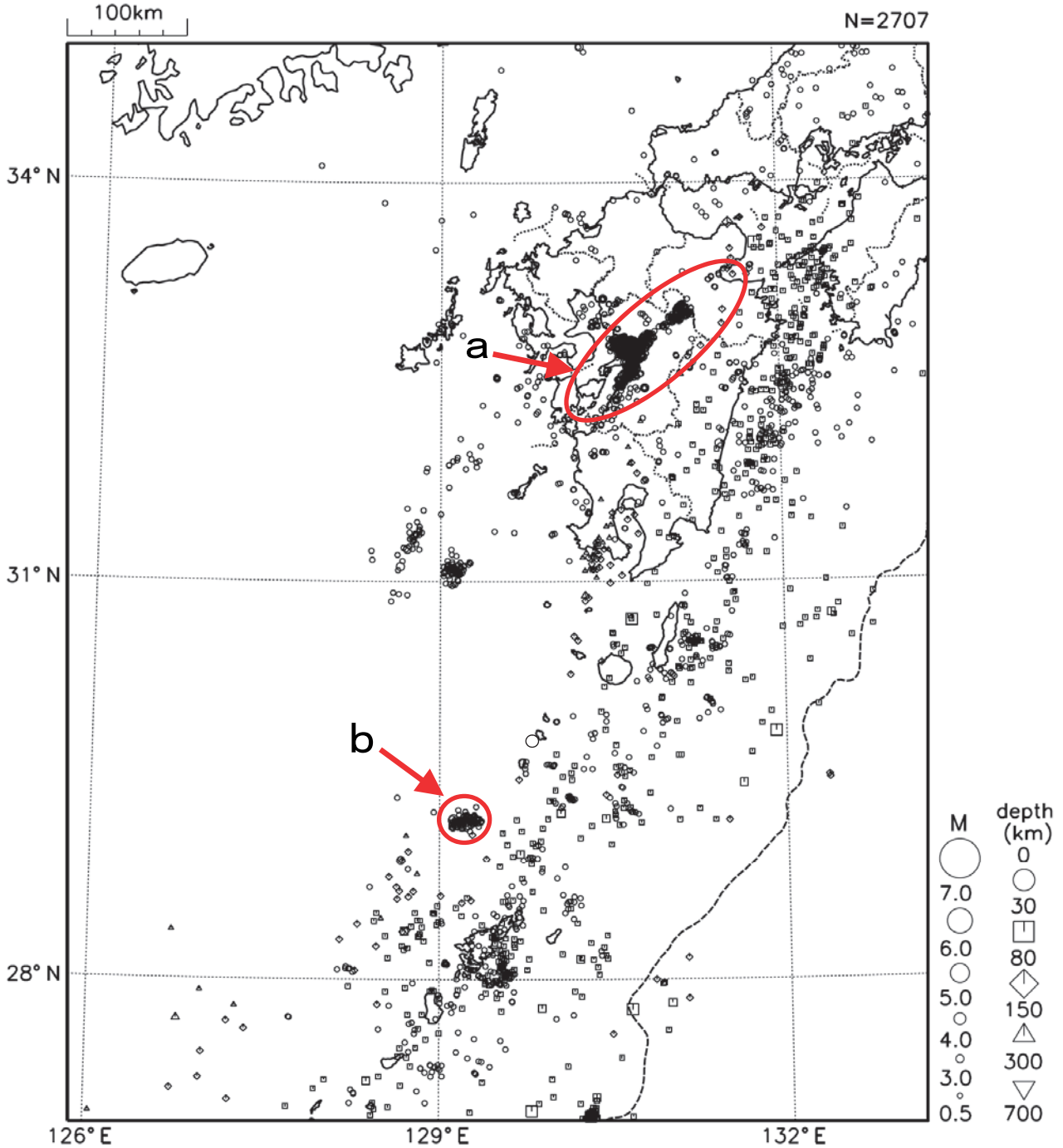


図8 九州地方の震央分布図（2016年7月1日～7月31日、 $M \geq 0.5$ ）

〔概況〕

7月に九州地方で震度1以上を観測した地震は149回（6月は232回）※であった。

7月中の主な活動は次のとおりである。

※速報値であり、後日の調査で変更することがある。

2016年7月の「平成28年（2016年）熊本地震」（図8中の領域a）は、全体として引き続き減衰傾向が見られる。熊本県熊本地方と阿蘇地方の活動は、減衰しつつも地震活動は継続しており、7月31日までに最大震度4を観測した地震が1回発生した。最大規模の地震は、7月9日18時05分に有明海で発生したM4.5の地震（最大震度4、深さ12km）である。大分県中部の活動は低下した（p. 4、19-21参照）。

情報発表に用いた震央地名は〔熊本県熊本地方〕である。

7月4日11時頃から、トカラ列島近海（宝島・小宝島付近）で地震活動（図8中の領域b）がやや活発となり、7月31日までに最大震度1以上を観測した地震が21回発生した。最大規模の地震は、7月4日11時24分に発生したM3.9の地震である（p. 4、22参照）。